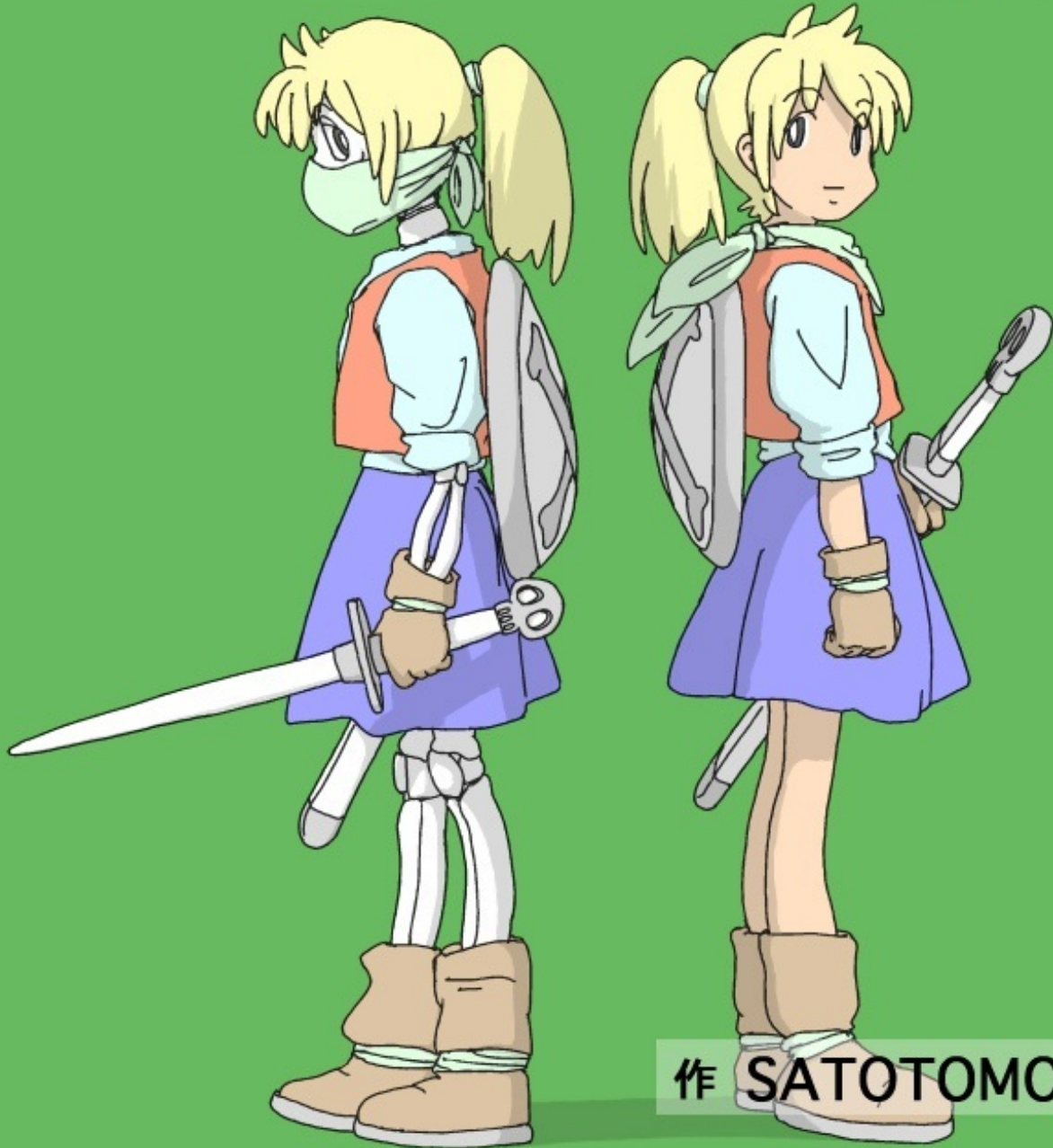


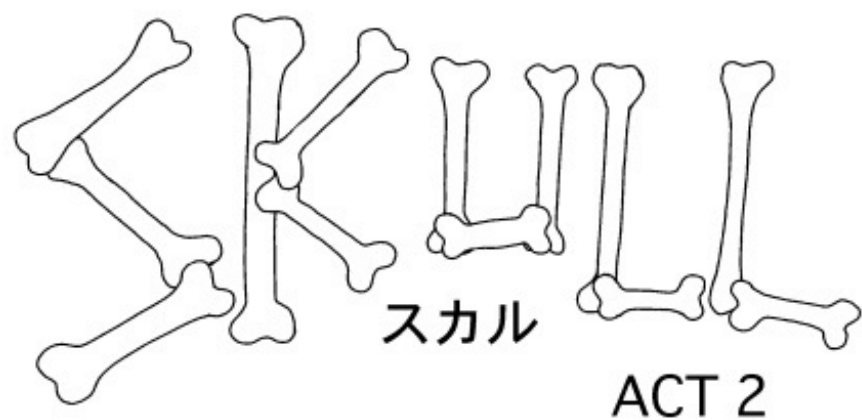
SKULL

スカル

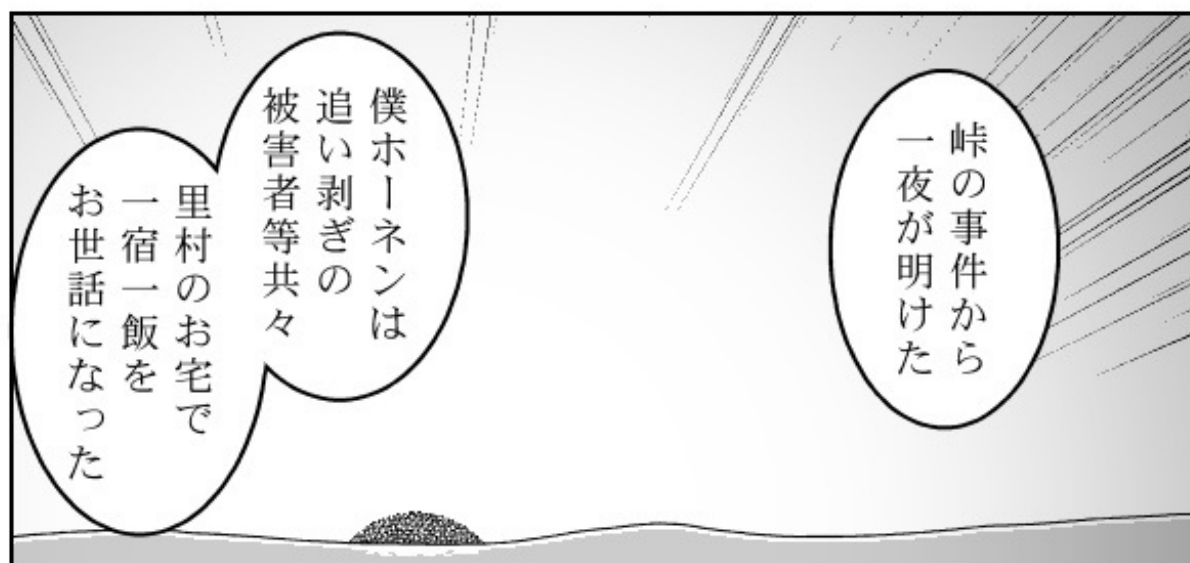
ACT 2



作 SATOTOMO



作 SATOTOMO



峠の事件から
一夜が明けた

僕ホーネンは
追い剥ぎの
被害者等共々

里村のお宅で
一宿一飯を
お世話になった



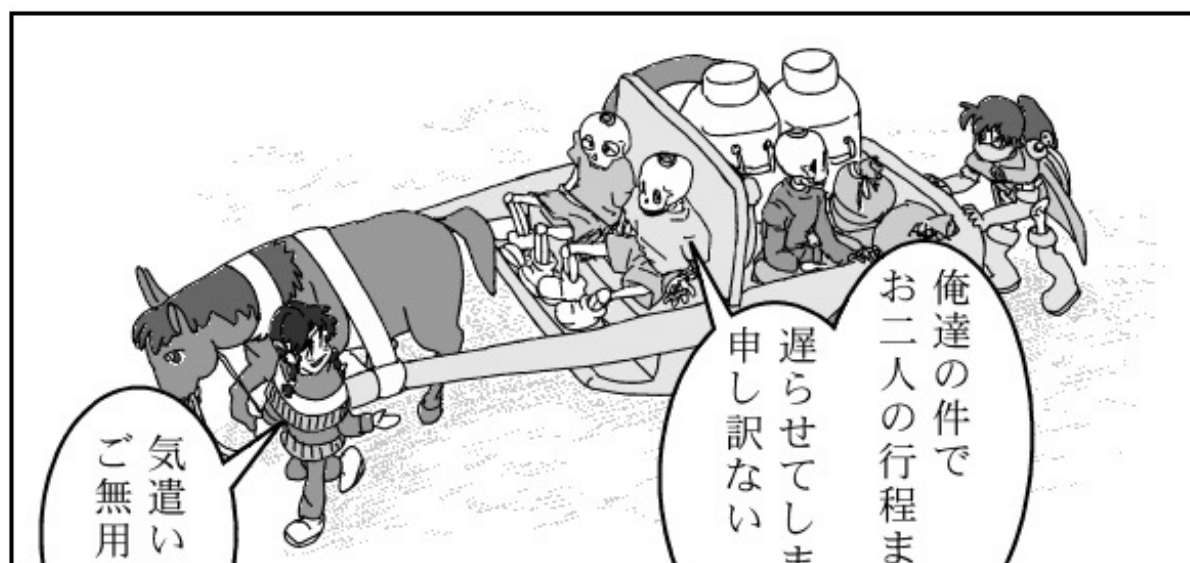
アースタウンに向け
出発の時を迎える

被害者のお三方も
旅の道連れに
加わって・



気を付けて
行きなされよ

御達者で！



気遣いは
ご無用です

俺達の件で
お二人の行程まで
遅らせてしまい
申し訳ない



遅れる内に
入りませんから

1、2日行程が
超過するくらいは

手伝えることが
あれば何でも
我々に
言い付けて
下さい



そう言って
戴けると
助かります

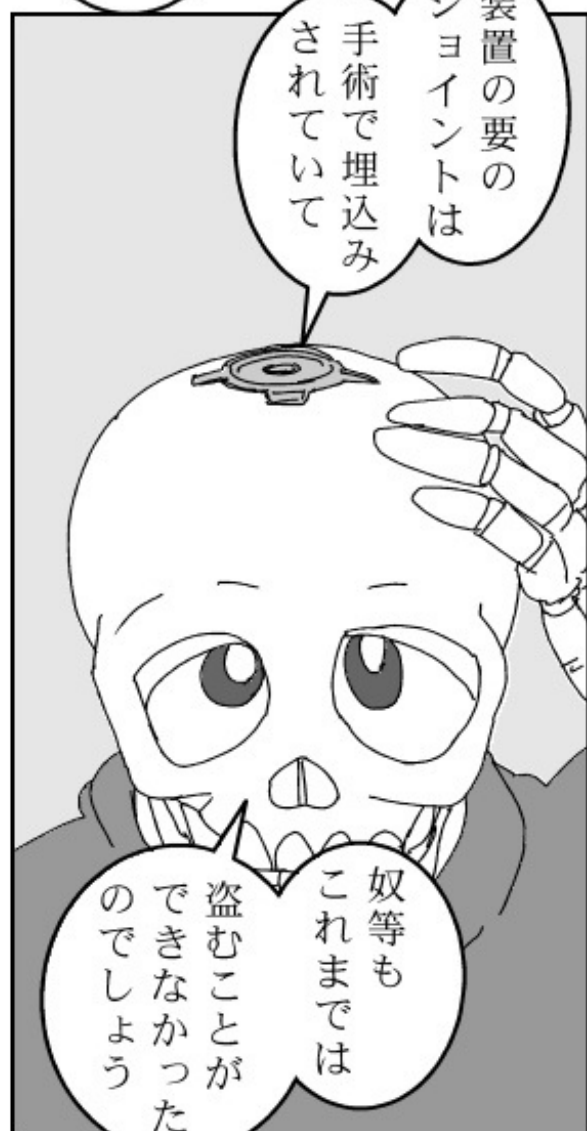
道中の話し相手が
増えて、僕的には
嬉しいです



昨夜は
追い剥ぎに
襲われて

お三方共
惨々でしたね

噂を耳にして
用心していたの
ですが・・



装置の要の
ジョイントは
手術で埋込み
されていて

盗むことが
できなかつた
のでしよう

奴等も
これまでは



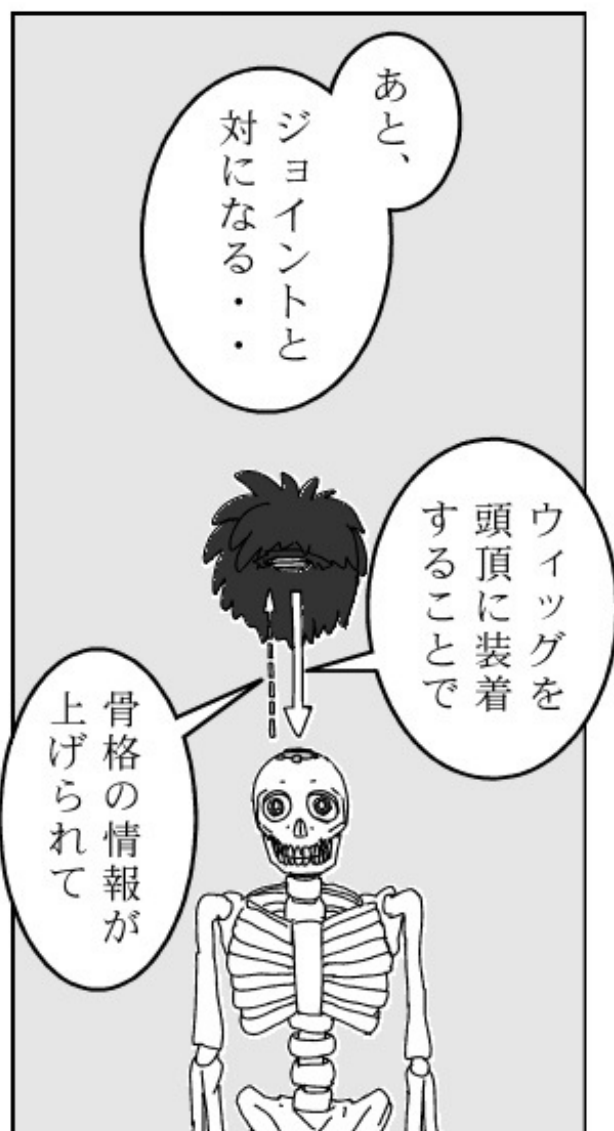
でもタウンに
着けば

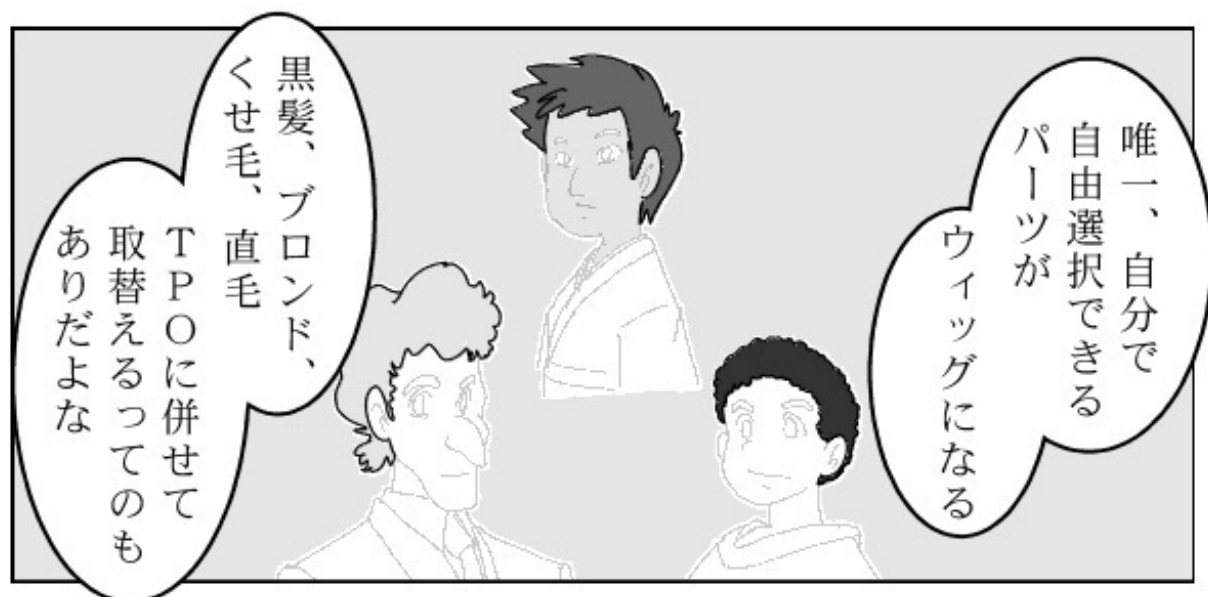
新しいウィッグも
入手できます

そうすれば
また人の姿に
戻れます

出費が嵩むのは
ちよつと痛い処
ですが









ホーネンの骨格を
観察して思うこと
なんだけど

肩は幅狭だし
下がり気味の
ラインを描く

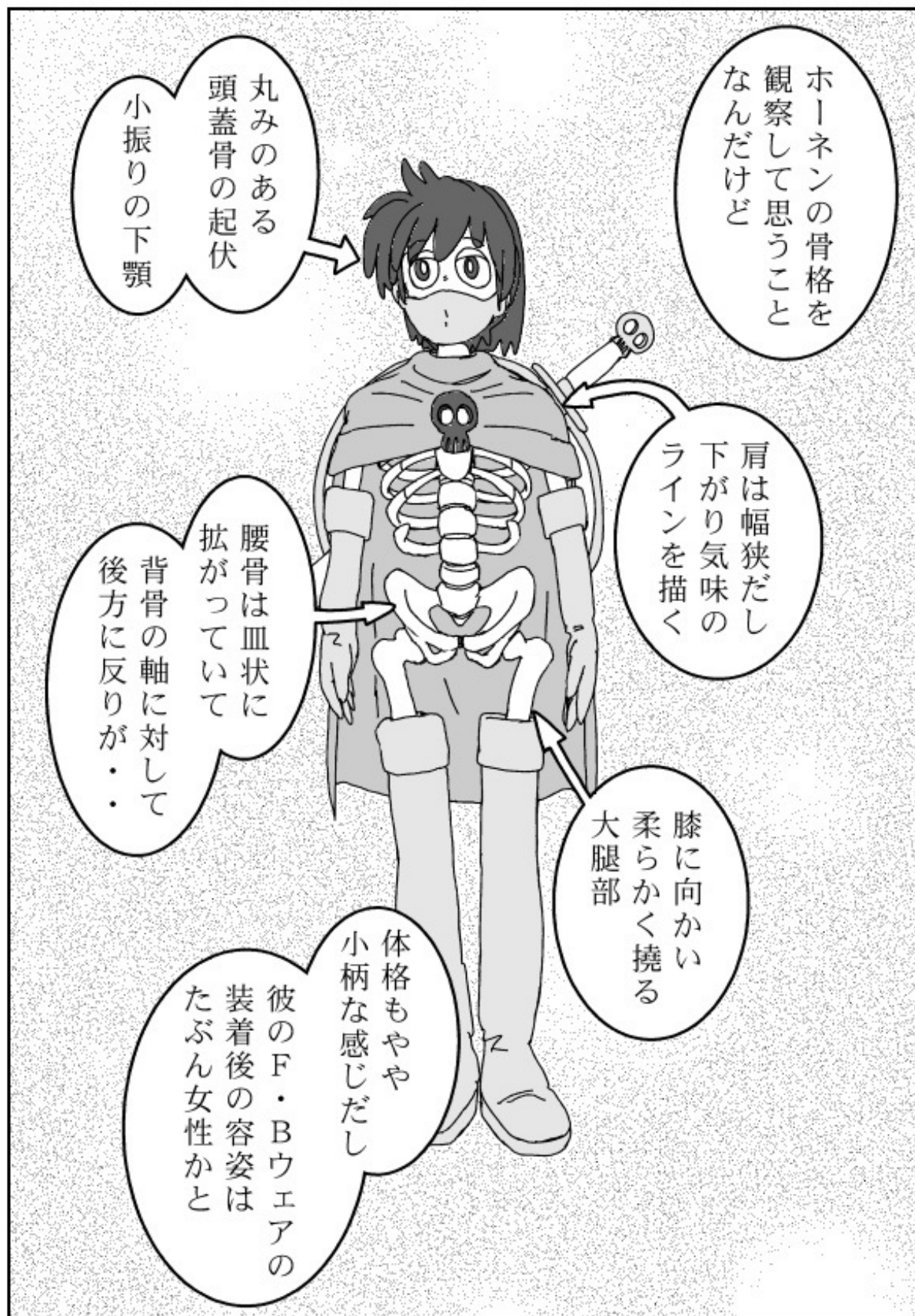
膝に向かい
柔らかく撓る
大腿部

体格もやや
小柄な感じだし

彼のF・Bウェアの
装着後の容姿は
たぶん女性かと

丸みのある
頭蓋骨の起伏
小振りの下顎

腰骨は皿状に
広がっていて
背骨の軸に対して
後方に反りが・・



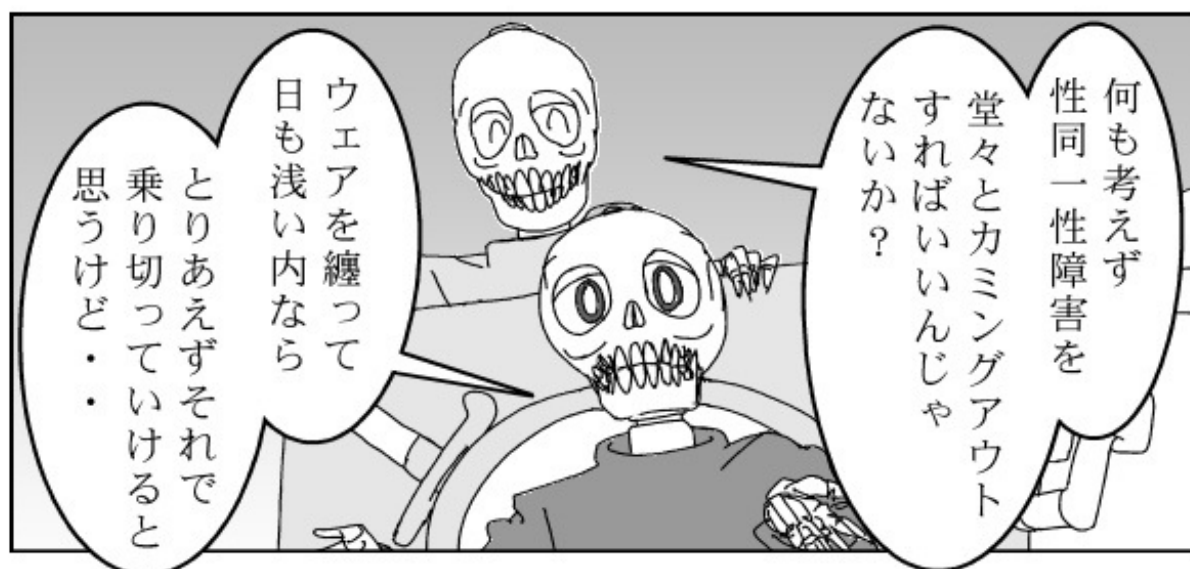




まいったな・・

男と信じてたからな

振舞い方とかを
女に直していける
かなあ



何も考えず
性同一性障害を
堂々とカミングアウト
すればいいんじゃないか？

ウェアを纏って
日も浅い内なら

とりあえずそれで
乗り切っていけると
思うけど・・



他人事だと思って
気楽に言って
くれますよね

覚悟を
決めろ！

時間を掛けて
馴染んで行くしか
ないってこと



そして3日後
アースタウンの
都にて

ホーネン・スカルは
F・Bウエアの手術を
受けたのだった



ウエアの装着も
良好な様ですね



はい、大丈夫です

これで全て
終了です

お疲れさま
でした

再診して戴く
必要はないでしょう







それじゃあ
我々3人は

ここで
お別れに
なります

ウェアの話とか
聞けてよかった
です



何をおっしやいます

我々こそ助けて
戴いたのですよ

ありがとう

お会いできて
よかったです



僕達はまた
もと来た道を
戻ります

皆さんお元気で

機会が
ありましたら

また何処かで
会いましょう



荷台に荷物を置かせてもらいます・・

人数も減るし空きスペースはどんどん使ってくれ



重量的にはどうです？フルボデイが1人増で骸骨3人減より負担がかかるかも

この馬も大分年寄りだけど

女子一人分なら何とか・・



あそこの馬屋クリニツクのですよね？

一頭貸してもらえないか頼んでみましようか・・

何頭もいるみたいですし



病院に迷惑を掛けることになる

急患や救急時の出動用のものだろう

それは止そう
あれは多分速馬・



そうして
もらえると
こちらとしても
ありがたい

では、
そういうことで
復路もよろしく
願います



判りました

それじゃ、また
往路でやっただ
みたいに

馬が辛そうな時は
歩くことにします

ACT3へつづく・・・

SKULL ACT2

作者 SATOTOMO

E-mail BXJ05041@nifty.com

URL <http://satotomo.la.coocan.jp>

2016年12月17日

本書の一部または全部を無断で複製することは禁止します。

SKULL ACT2

<http://p.booklog.jp/book/111971>

著者 : SATOTOMO

著者プロフィール : <http://p.booklog.jp/users/satotomoyuki/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/111971>

電子書籍プラットフォーム : パプー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社 : 株式会社トゥ・ディファクト